

# 第34回中部リウマチ学会 市民公開講座

## 関節リウマチ とは？

司会

山崎 秀

丸の内病院 リウマチ膠原病センター

講師

宮坂 信之 先生

東京医科歯科大学 名誉教授

開催日

2023年

9月16日 土

時間

16:00~17:30

参加費

無料 ※事前申込制

会場

まつもと市民芸術館 2F 小ホール

〒390-0815 長野県松本市深志3-10-1

後援

長野県、松本市、長野県医師会、  
松本市医師会、日本リウマチ友の会

参加申込・  
講師への質問  
はこちら



or

34中部リウマチ 市民公開講座

検索

日本リウマチ学会中部支部学術集会 第34回中部リウマチ学会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階

URL : <https://site2.convention.co.jp/ccra34/>

E-mail : [ccra34@convention.co.jp](mailto:ccra34@convention.co.jp)

# 第34回中部リウマチ学会 市民公開講座

## ごあいさつ

関節リウマチ患者さんの病状は、近年の薬物療法の進歩により飛躍的に向上しています。信州リウマチネットワークでは、これまで12年間にわたってリウマチ医療の最新情報を患者さんや一般市民の皆様にお伝えするために、市民公開講座を開催し啓発活動に努めてまいりました。残念ながら諸般の事情により市民公開講座は2019年を最後に定期開催を終了しております。このたび第34回中部リウマチ学会を松本市で開催させていただくにあたり、この機会に患者さん・市民の方々にも最新のリウマチ情報提供をする場を設けたいとかねてから考えておりましたところ、関係者の皆様のご尽力により市民公開講座を開催できる運びとなりました。これを新たな機会とし、患者さんや市民の方々にリウマチ性疾患の最新情報をお届けし、日頃抱えている疑問や悩みにお答えする活動を再開できればと考えております。一人でも多くの患者さんやご家族の皆様の助けになれるよう私共は活動してまいりたいと思っております。

第34回中部リウマチ学会会長  
社会医療法人抱生会丸の内病院リウマチ膠原病センター  
山崎 秀

## 関節リウマチとは？

東京医科歯科大学名誉教授 宮坂信之

関節リウマチ(リウマチと略します)は、関節滑膜に起こる慢性の炎症性の病気です。その結果、関節が腫れ、痛み、時に色が変わることがあります。早く発見しないと、関節だけでなく、肺など関節以外にも病気が起こります。関節破壊が進むと、ときに軟骨・骨に特有の変化が起きます(リウマチ変形)。

リウマチは、早期に的確に診断すること、適切な治療を開始することが重要な鍵です。残念ながら、リウマチの原因は現在までわからず、これを予防することはできません。

従来は、リウマチは生活の質(QOL)を侵す重大な病気でした。その結果、寿命は約10年短いと言われてきました、しかし、早期診断・早期治療によって、関節炎がよくなるだけでなく、寿命も正常とほぼ変わらなくなりました。

リウマチの治療は、現在は痛みを取る治療ではありません。寛解(かんかい)(症状はないけれど、治療は止めない)を目指す治療に代わってきています。このため、抗リウマチ薬、場合によっては生物学的製剤、ときに低分子治療薬なども積極的に使われます(逆ピラミッド療法)。消炎鎮痛薬(痛み止め)、ステロイドは急性期に使われるのみです。いったん寛解に入ったら、それを維持することが大切です。

本講演では、現在までにわかっているリウマチの診断法、治療法、日常の対処法などについて、わかりやすく説明をします。